

2019年度(令和元年度) 事業報告

一般財団法人大阪府バスケットボール協会

<競技>

大会名	期 日	参加チーム数 会 場	結 果
大阪府民体育大会 バスケットボール競技	5月6日 ～ 5月28日	男子 25 女子 8 合計 33 東淀川・千島体育館 丸善インテックアリーナ	男子の部 1位 クレバー 2位 タツタ電線 3位 大阪ディノニクス 大阪教員 ベスト8 HOSBA スケートボール実業団 大阪ガス Chupacabra Psychopath 女子の部 1位 第一生命 2位 大阪電気通信大学
第74回国民体育大会 近畿ブロック大会	8月22日～25日	ならでんアリーナ (奈良市)	成年男子 第3位 成年女子 第3位 少年男子 準優勝 (本大会出場) 少年女子 優勝 (本大会出場)
第74回国民体育大会	10月3日～8日	茨城県	少年男子 2回戦 少年女子 準優勝
第66回大阪総合 バスケットボール 選手権大会 第95回天皇杯第86回皇后 杯全日本バスケットボール 選手権大会代表決定戦	8月31日・ 9月1日	男子 7 女子 8 合計 15 サンエワーク住吉スポーツセンター 関西大学北陽高校	男子の部 1位 近畿大学 2位 大阪体育大学 3位 Fantasista タツタ電線 女子の部 1位 大阪人間科学大学 2位 大阪体育大学 3位 関西外国語大学 大阪薫英女学院高校 ※男女とも優勝チームが全日本選手権1次ラウンドへ進出
第95回天皇杯第86回皇后 杯全日本バスケットボール 選手権大会1次ラウンド	9月21日・22日	兵庫県立総合体育館	男子 近畿大学 82-71 富山大学 近畿大学 57-69 アイシン・エィ・ダブリュー アイオンズ 安城 女子 大阪人間科学大学 92-60 武庫川女子大学 大阪人間科学大学 130-68 京都精華学園高校
2次ラウンド	11月30日 12月1日	おおきにアリーナ 舞洲	30日 女子 大阪人間科学大学 118-80 福井県立足羽高校 男子 大阪エヴェッサ 83-73 熊本ヴォルターズ 男子 豊田合成スコルピオンズ 49-82 川崎ブレイブサンダース 1日 女子 大阪人間科学大学 63-84 三菱電機コアラーズ 男子 大阪エヴェッサ 64-87 川崎ブレイブサンダース
第71回 全日本大学バスケット ボール選手権大会	12月9日 ～ 12月15日	東京都	男子の部 近畿大学 2回戦 大阪体育大学・大阪学院大学 1回戦 女子の部 大阪人間科学大学・大阪体育大学 2回戦
令和元年度 大阪バスケットボール カーニバル	3月8日	おおきにアリーナ 舞洲	コロナウイルス感染拡大防止のため中止

第21回Wリーグ 大阪大会結果

開 催 日	開 催 会 場		結 果
12月15日 (日)	堺市金岡公園体育館	Wリーグ	トヨタ紡織 73 - 44 アイシンAW
			日立ハイテク 56 - 71 JX-ENEOS
2月29日 (土) 3月1日 (日)	堺市金岡公園体育館	Wリーグ	コロナウイルス感染拡大防止のため中止

< T O >

1. 大阪府所属 T0 メンバー

(20 名／うち 1 名は FIBA Statistician ライセンスを、4 名は FIBA T0 ライセンスを取得)

S ランク	板垣 善久※1	瓢 優美※2	野崎 和美※2	新田 絵理※2	町中 翔太※2
A ランク	高橋 亜沙子	木村 裕也			
B ランク	石井 陽	平山 治	山中 一郎	首藤 正弘	松浦 雅人
	濱田 麻依子	山中 任喜	四谷 和久		
ランク外	田中 一吉	中村 花音	川上 彩花	岸 信	甲斐 このみ

※1 FIBA Statistician ライセンス取得者

※2 FIBA T0 ライセンス取得者

2. 重点目標

- ・ トップリーグを担当できる知識と技能を持つ T0 担当者の育成。
- ・ FIBA Statistician ライセンス及び FIBA T0 ライセンスを取得できる知識と技能を持つ T0 担当者の育成。

3. 活動方針

- ・ 定期的に講習会を実施し、ルールの理解を深め、技能を磨く。
- ・ トップリーグに限らず、天皇杯・皇后杯や 3×3 などカテゴリーを越えて T0 担当者を派遣する。
- ・ JBA が主催する T0 講習会等に積極的に研修生を派遣し、研鑽を積む。

4. T0・スタッツ講習 実施報告

No.	開催日	研修会・研修使用大会等	会場	人数	備考
1	H31.4.6 (土)	2019-20 T0 担当者 ガイダンス・T0 講習会	大阪府協会事務所	8 名	うち 1 名は 5/9 に受講
2	R1.5.25 (土)	大阪府民スポーツ大会	大阪市立 東淀川体育館	12 名	T0 実技講習
3	R1.5.28 (火)	大阪府民スポーツ大会 (最終日)	丸善インテック アリーナ大阪	8 名	T0 実技講習
4	R1.6.30 (日)	近畿地域リーグ (男子)	大阪国際大学 松下町体育館	13 名	T0 実技講習
5	R1.7.15 (月)	近畿地域リーグ (男子)	八尾市立 総合体育館	14 名	T0 実技講習
6	R1.8.31 (土)	スタッツ講習会	サンエイワーク 住吉スポーツセンター	5 名	FIBA Stats 新基準 伝達講習
7	R1.9.1 (日)	大阪総合	関西大学 北陽高等学校	13 名	T0 実技講習
8	R1.9.14 (土) ～16 (月)	スタッツ講習会	おおきにアリーナ舞洲	5 名	Game Recorder 実技講習

5. T0 派遣 実施報告

日本代表（女子）	強化試合（6月2日@アダストリアみとアリーナ）へ1名（町中）を派遣
日本代表（男子）	強化試合（8月24日@さいたまスーパーアリーナ）へ1名（瓢）を派遣
B. LEAGUE	大阪エヴェッサ ホームゲーム（22試合）へ 延べ152名を派遣 滋賀レイクスターズ ホームゲーム（2試合）へ 延べ3名を派遣
Wリーグ	大阪府開催の2試合へ のべ8名を派遣
天皇杯・皇后杯	Final Roundへ 3名（板垣・野崎・町中）を派遣
3×3 連盟	U-18 日本選手権 大阪府予選へ 11名を派遣 U-18 日本選手権 中日本エリア大会へ 10名を派遣 3×3 JAPAN TOURへ 延べ11名を派遣

6. その他

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、B. LEAGUE 大阪エヴェッサのホームゲームへの T0 派遣を 8 試合（延べ 56 名）、W リーグ 大阪府開催への T0 派遣を 2 試合（延べ 8 名）中止
- ・今年度、FIBA Statistician ライセンス及び FIBA T0 ライセンスの認定試験はなし

<広報>

1. ホームページ関連

各大会情報や各講習会の情報を随時掲載した。

コロナウイルスの影響で大会が中止になったため、2020年3月期は大幅にアクセス数が減少となった。

一般財団法人大阪府バスケットボール協会 公式ホームページ 2018年度-2019年度 ヒット数、ページビューの集計表

2018年度(平成30年度)	ヒット数		ページビュー	
	1ヶ月の合計	1日平均	1ヶ月の合計	1日平均
2018年4月	929,492	30,983	76,153	2,538
2018年5月	1,021,428	32,949	85,872	2,770
2018年6月	977,467	32,582	68,441	2,281
2018年7月	1,175,721	37,926	76,102	2,455
2018年8月	1,210,018	39,033	83,895	2,706
2018年9月	897,937	29,931	69,108	2,304
2018年10月	784,534	25,308	63,617	2,052
2018年11月	743,523	24,784	59,111	1,970
2018年12月	714,172	23,038	50,951	1,644
2019年1月	746,229	24,072	58,625	1,891
2019年2月	659,855	23,566	58,773	2,099
2019年3月	604,032	19,485	59,195	1,910
年間合計(年間の一日平均)	10,464,408	28,638	809,843	2,218

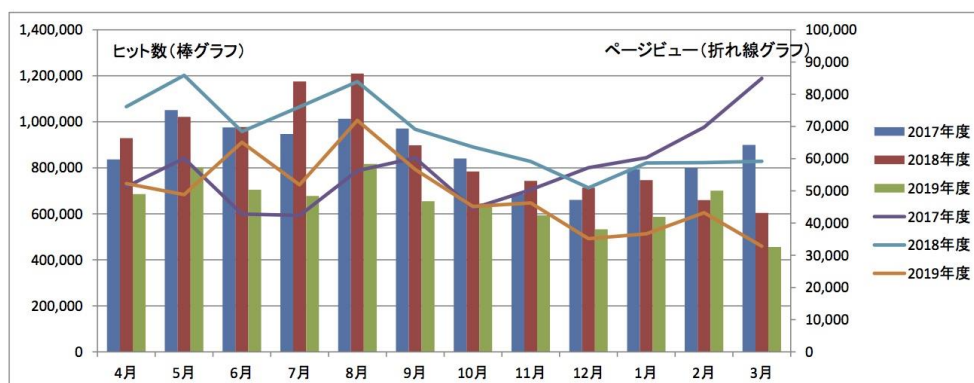
2019年度(令和1年度)	ヒット数		ページビュー	
	1ヶ月の合計	1日平均	1ヶ月の合計	1日平均
2019年4月	686,141	22,871	52,256	1,742
2019年5月	801,522	25,856	48,854	1,576
2019年6月	704,844	23,495	65,104	2,170
2019年7月	678,064	21,873	51,870	1,673
2019年8月	817,038	26,356	71,892	2,319
2019年9月	654,814	21,827	56,672	1,889
2019年10月	645,922	20,836	45,118	1,455
2019年11月	593,836	19,795	46,275	1,543
2019年12月	532,685	17,183	35,142	1,134
2020年1月	587,366	18,947	36,685	1,183
2020年2月	700,375	24,151	43,193	1,489
2020年3月	456,201	14,716	32,801	1,058
年間合計(年間の一日平均)	7,858,808	21,492	585,862	1,603

※ ヒット数 = ホームページを閲覧した総アクセス数、ページビュー = 閲覧したページ数

一般財団法人大阪府バスケットボール協会 公式ホームページ 2017年度-2019年度 ヒット数、ページビューの比較表とグラフ

月	ヒット数			ページビュー		
	2017年度	2018年度	2019年度	2017年度	2018年度	2019年度
4月	836,430	929,492	686,141	51,282	76,153	52,256
5月	1,050,979	1,021,428	801,522	60,105	85,872	48,854
6月	976,109	977,467	704,844	42,807	68,441	65,104
7月	947,083	1,175,721	678,064	42,366	76,102	51,870
8月	1,013,397	1,210,018	817,038	56,249	83,895	71,892
9月	970,939	897,937	654,814	60,236	69,108	56,672
10月	840,961	784,534	645,922	44,541	63,617	45,118
11月	686,378	743,523	593,836	50,333	59,111	46,275
12月	660,546	714,172	532,685	57,173	50,951	35,142
1月	794,094	746,229	587,366	60,293	58,625	36,685
2月	799,959	659,855	700,375	69,789	58,773	43,193
3月	899,874	604,032	456,201	84,926	59,195	32,801
	10,476,749	10,464,408	7,858,808	680,100	809,843	585,862

※ ヒット数 = ホームページを閲覧した総アクセス数、ページビュー = 閲覧したページ数



2. SNS 関連

昨年度に引き続き Facebook・Twitter の運用を行い、情報発信を行った。Facebook では大会情報・試合結果・お知らせなど詳細内容を発信、Twitter では WJBL 大会や天皇・皇后杯など、大会中にリアルタイムで会場の情報を発信した。

最後の活動年となった Osaka Nation Project (ON Pro.) では、参加メンバーのコメントや8月の講演会の情報を動画配信中心に発信し、講演会では大阪府外の方にも来場頂き、SNS を中心に多くの方に PR ができた。

コロナウイルスの関係で大会が中止になっていく中、発信するタイミング・情報のすり合わせ等、事務局とも確認しあいながら行った。今後も SNS の用途にあわせて、情報を発信していく。

※ Facebook 投稿一例



※ Twitter 投稿一例（右はツイートアナリティクス）



一般財団法人 大阪府バスケットボール協会 @OSAKA... · 2019年9月1日

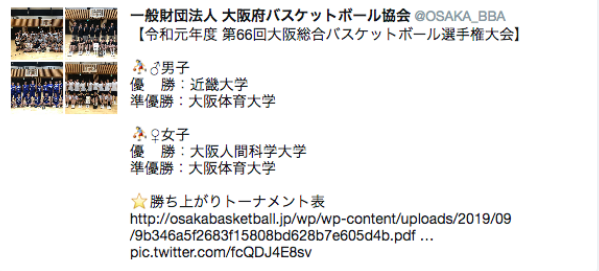
【令和元年度 第66回大阪総合バスケットボール選手権大会】

🏀男子
優勝：近畿大学
準優勝：大阪体育大学

🏀女子
優勝：大阪人間科学大学
準優勝：大阪体育大学

★勝ち上がりトーナメント表
[osakabasketball.jp/wp/wp-content/...](http://osakabasketball.jp/wp/wp-content/uploads/2019/09/9b346a5f2683f15808bd628b7e605d4b.pdf)





インプレッション 30,182
ユーザーがTwitterでこのツイートを見た回数

エンゲージメント総数 8,340
ユーザーがこのツイートに反応した回数

＜技術統括＞

技術統括グループでは、「育成」「強化」「普及」という3つの目的に沿って、事業を継続的・発展的に推し進めることができた。

「育成」：選手育成事業においては、平成27年度より取り組んできたU12からU15の一貫指導事業であるOBTA（Osaka Basketball Training Academy）がDC（Development Center）事業「大阪府育成センター」に名称を変更し5年目を終えた。U12においては、単独の練習会が実現した。U13は、5地区に分かれての練習会と中央の練習会、U14も8地区で練習会を実施し、中央練習会では選手選考を行い、大阪DC U14交流大会も無観客ではあったが開催することができた。今後は、U15とU16（国体少年男女）とのつながりを考えた体制づくりをすすめていきたい。また、国体少年男女の選手とスタッフの選考においてもU15、U18の連携強化に努めていきたい。指導者養成事業においては、JBA公認コーチ養成講習会カリキュラムのより一層の充実を図り、JBA公認C級コーチ11名、D級コーチ93名を養成した。また、リフレッシュ研修会は、台風の影響で開催できない事態に見舞われながらも5回開催し、指導者に研鑽を積んでもらう事業を行うことができた。

「強化」：第74回国民体育大会は、種別でカテゴリー変更されてはじめての大会であったが、4種別中少年男子の2種別が本国体に出場し、少年女子が準優勝という成果を上げた。また、第49回全国中学校バスケットボール大会において女子の高石市立高南中学校が準優勝、令和元年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会において女子の大阪桐蔭高等学校と大阪薫英女学院高等学校が第3位、第72回全国高等学校バスケットボール選手権大会において女子の大阪薫英女学院高等学校が第3位と輝かしい結果を残した。

「普及」：U12、U15の種別で参加できるドリームカップ、50歳以上のシニア大会などあらゆる年代を対象とした各種大会を通じて普及に努めた。

1. 国体事業

今年度は、少年女子、少年男子が本国体に出場し、少年女子が準優勝という結果を残した。

(1) 各種別選考会

- ・成年男子 6月 大阪電気通信大学高等学校
- ・成年女子 5月 大阪人間科学大学
- ・少年男子 5月 阪南大学高等学校
- ・少年女子 5月 桜宮高校

(2) 第74回国民体育大会 コーチングスタッフ

種別	監督	コーチ	総括コーチ	トレーナー
少年男子	森本 正 (阪南大学高校)	暮部 隼人 (大阪高校)	矢野 剛 (桜宮高校)	寺田 直樹 (寺田スポーツ鍼灸院)
少年女子	安藤 香織 (大阪薫英女学院高校)	榎谷 紀子 (花園高校)	中村 祥子 (大体大浪商高校)	藤下 裕高 (藤下スポーツ鍼灸院)
成年男子	宮武 謙次 (ダスキン)	浅村 典正 (履正社医療スポーツ)	唐原 太 (電通大高校)	新原 利彦 (はれやか鍼灸接骨院)
成年女子	富山 真弓 (大阪人間科学大学)	玉井 里英 (大阪産業大学)	川原 麻耶 (泉尾工業高校)	井ノ口 未希 (MIKI.SPORTS&BEAUTY 接骨院)

2. 指導者養成委員会

(1) 令和元年度 JBA 公認C級コーチ養成講習会の開催

第1期 令和元年6月29日(土)、30日(日)、7月7日(日) → 中止

第2期 令和元年12月1日(日)、7日(土)、8日(日) 11名受講(11名合格)

(2) 令和元年度 JBA 公認D級コーチ養成講習会の開催

第1期 令和元年6月29日(土)、30日(日) 34名受講(34名合格)

第2期 令和元年12月1日(日)、8日(日) 60名受講(59名合格)

(3) スペシャルクリニックの開催

第1回 令和元年6月16日(日) 講師：ジョン・パトリック 会場：大阪商業大学

(4) リフレッシュ研修会の開催

第1回 令和元年5月18日(土) 講師：雲井俊一 会場：丸善インテックアリーナ大阪

第2回 令和元年7月14日(日) 講師：小笠原一生 会場：大阪府立茨木西高等学校

第3回 令和元年10月6日(日) 講師：吉川公明 会場：大阪府立市岡高等学校

- 第4回 令和元年10月12日(土) 講師：清水良規 会場：大阪府立信太高等学校
→ 台風19号のため中止
- 第5回 令和元年12月1日(日) 講師：北口良平 会場：追手門学院大学
- 第6回 令和2年2月22日(土) 講師：清水良規 会場：大阪府立信太高等学校

3. 普及委員会

- (1) シニア大会開催 令和元年10月12日(土) 会場：豊中市立豊島体育館
→ 台風19号のため中止
- (2) ドリームカップ開催 令和元年11月2日(土)～4日(月) 会場：東和薬品 RACTAB ドーム

4. 強化委員会

- (1) 日本スポーツマスターズ2019 ぎふ清流大会への選手派遣
令和元年9月20日(金)～24日(火) 会場：岐阜メモリアルセンター、OKB ぎふ清流センター

5. ユース育成委員会

- (1) 大阪府育成センター講習会
- ◆DC U15 講習会
令和元年9月17日(月)～12月2日(月) 会場：阪南大学高等学校、大阪薫英女学院高等学校
 - ◆DC U14 講習会
 - ・前期 令和元年5月13日(月)～6月25日(火) 会場：大阪府8地区各中学校
 - ・後期 令和元年9月29日(日)～令和2年2月20日(木) 会場：大阪府8地区各中学校
 - ・交流大会 令和2年2月22日(土)、23日(日) 会場：近畿大学記念会館
 - ◆DC U13 講習会
令和2年1月7日(火)～ 東、西、南、北、大阪市5地区講習会及び中央講習会
→ 途中より、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

6. 中学部事業関係

- (1) 大阪 DC 交流大会
令和2年2月22日(土)、23日(日) 会場：近畿大学記念会館
- <チームスタッフ>
- | | |
|-------|--|
| 豊能地区 | 男子：青木・村本・湯井・杉本・武富
女子：後藤・西田・志賀・三宅 |
| 三島地区 | 男子：村岡・盛園・板野・米山・古後
女子：加藤・福森・市川・片淵・井口 |
| 北河内地区 | 男子：池嶋・大沼・矢倉・井本・中村
女子：山口・武本・眞田・伊津・福留 |
| 中河内地区 | 男子：新納・大岩・吉田・小林・高田
女子：塩川・池嶋・鈴木・植村・山中 |
| 南河内地区 | 男子：金田・峰・青森・溝端
女子：塩見・武田・宮西・渥美・霜野 |
| 泉北地区 | 男子：岩橋・橋本・北・加藤・中澤
女子：古田・國下・村田・力石・吉永 |
| 泉南地区 | 男子：南・濱口・藤原
女子：牧・印南・秋山・家門・金山 |
| 大阪市 | 男子：花田・岸田・井上
女子：小野・服部 |

- (2) 大阪ジュニアバスケットボール交流大会
令和2年1月5日(日)・6日(月) 会場：千島体育館
- (3) 優秀選手選考

7. 高校部事業関係

- (1) 大阪バスケットボールカーニバル(4地区対抗試合)
令和2年3月8日(日) 会場：おおきにアリーナ舞洲
→ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

＜高体連チームスタッフ＞

東地区 男子：濱岡・大森・森本・北川

女子：上森・松本・松元

西地区 男子：山内・太田・青木・矢野

女子：石井・佐藤・北村

南地区 男子：栗山・松下・薮内・河合

女子：小山・田中・山田・中村

北地区 男子：木下・高橋・富田谷・暮部

女子：安藤・公文

(2) 大阪招待高校バスケットボール大会

平成31年4月3日（水）・4日（木）

会場：丸善インテックアリーナ大阪

(3) 優秀選手選考

8. その他

(1) 技術統括グループ・医科学委員会会議の開催（1回／2ヶ月）

(2) 各委員会の開催

<医科学>

1. トレーナー、ドクター派遣事業

【トレーナーブース設置】

	日 付	大 会 名	場 所	来所 人数	ドクター	医科学 スタッフ	サポートスタッフ	学 生
1	R1. 6. 4(火)	西日本学生 バスケットボール 選手権大会	エディオンアリーナ	2	—	—	廣岡敬三	3名
			丸善インテックアリーナ	3	—	—	須田翔平	0名
2	R1. 6. 5(水)		エディオンアリーナ	2	—	—	廣岡敬三	3名
			丸善インテックアリーナ	5	—	—	須田翔平 高見花織	1名
3	R1. 6. 6(木)		エディオンアリーナ	1	—	有本	高見花織	3名
4	R1. 9. 7(土)	社会人連盟 近畿大会	金岡体育館	20	米田瑛	—	高見花織 佐々木英文	1名
			浪速スポーツセンター	52	永井洋輔	有本/沼澤	河野祐華	0名
5	R1. 9. 8(日)		金岡体育館	70	中村	池田/(有本)	高見花織	0名
6	R1. 10. 12(土)	大阪シニア大会 (台風の為、中止)	豊島体育館	—	—	有本/(池田)	高見花織	0名
7	R1. 11. 2(土)	ドリームカップ	RACTAB ドーム	19	AM 米田 PM 池田	有本		0名
8	R1. 11. 3(日)			22	新熊	佐々木	尾上(技師)	0名
9	R1. 11. 4(月祝)			27	大西	池田	榊(技師)	1名
10	R1. 12. 14(土)	大阪ミニ連盟 バスケット 中央大会	天王寺スポーツセンター	3	—	有本		0名
			浪速スポーツセンター	25	—	沼澤		0名
11	R1. 12. 15(日)		天王寺スポーツセンター	5	—	中西		1名
			浪速スポーツセンター	15	—	沼澤	松井	0名
12	R1. 12. 22(日)		豊島体育館	2	—	池田/(有本)		0名
13	R2. 3. 8(日)	大阪カーニバル (コロナ感染拡大 防止の為、中止)	おおきに アリーナ舞洲	—	—	有本/池田		0名
				275	7	18	13	13

【ドクターのみ派遣】

	日 付	大 会 名 等	場 所	派遣医師
1	R1. 6. 21 (金)	近畿高等学校大会	丸善インテック アリーナ	池田樹広
2	R1. 6. 22 (土)			大西勝亮
3	R1. 6. 23 (日)			池田樹広
4	R1. 11. 17 (日)	3×3 大阪大会	府立柴島高校	中村信之
5	R1. 11. 27 (水)	審判フィットネステスト		池田樹広
6	R1. 11. 30 (土)	全日本総合選手権 2次ラウンド	金岡公園体育館	池田樹広
7	R1. 12. 1 (日)			中村信之
8	R1. 12. 15 (日)	Wリーグ	金岡公園体育館	中村信之
9	R2. 1. 19 (日)	3×3 大阪大会	府立柴島高校	池田樹広

10	R2. 2. 8 (土)	大阪エヴェッサゲーム NF Rep (ドーピングチェック)	おおきにアリーナ舞洲	池田樹広
11	R2. 2. 15 (土)	近畿高等学校新人大会	おおきにアリーナ舞洲	池田樹広
12	R2. 2. 16 (日)			中村信之
13	R2. 2. 29 (土)	Wリーグ	金岡公園体育館	池田樹広
14	R2. 3. 1 (日)	※ 新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止		中村信之
15	R2. 3. 28 (土)	審判フィットネステスト 新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止		中村信之

2. メンタルトレーニング講習会の実施

令和元年 12/1 (日) 14:00~17:15 追手門学院大学にて、北口良平氏によるメンタルトレーニング講習会を実施した。

前半、教室にて座学、後半は体育館で実技を交えて講習を行った。参加人数は、38 名。この講習会は、激しい運動が少ないため、高齢登録者にとっては参加が容易で、比較的年齢層が高めの参加者となった。

3. 医科学サポートスタッフ勉強会、講習会の実施

	日 程	会 場	テ ー マ	講 師	時 間	参加人数
1	H31. 4. 21 (土)	大阪府 バスケット ボール 協会 事務局	メディカルチェックカンファレンス	沼澤俊 他	14 時~17 時	94 名
2	R1. 6. 30 (土)		メディカルチェック勉強会	沼澤 俊	13 時~16 時	13 名
3	R1. 7. 20 (土)		アンチドーピング講習会	吉田 哲郎	19 時~21 時	16 名
4	R1. 7. 27 (土)		メディカルチェック勉強会	沼澤 俊	16 時~19 時	19 名
5	R1. 9. 7 (土)		バスケットボールで遭遇しやすい外傷/障害	池田 樹広	19 時~21 時	19 名
6	R2. 1. 19 (日)		日本赤十字社 救急法 基礎講習	菅原 福子	9 時~13 時	10 名

4. メディカルチェック

昨年度に引き続き、高体連の協力により男女トップクラス 5 チーム、U15 部会の協力により初めての試みとして、大阪 DCU14 交流大会で全選手対象にメディカルチェックを行った。いずれも測定後のフォローアップを実施した。

日付	日付	場所	対象	実施人数	スタッフ参加人数	学生参加人数
1	R1. 7. 14(日)	大阪大学	同校選手（女）	14	16	7
2	R1. 8. 4(日)	武庫川女子大学	同校選手（女）	44	18	5
		茨木西高校	同校選手（男女）	25	17	7
3	R1. 10. 22(火祝)	箕面自由高校	同校選手（男）	30	18	5
4	R1. 10. 26(土)	泉北高校	同校選手（男）	26	14	3
5	R1. 11. 9(土)	薫英高校	同校選手（女）	28	12	7
6	R1. 11. 24(日)	大阪学院高校	同校選手（男）	32	17	9
		阪南大学高校	同校選手（男）	25	13	11
7	R1. 11. 30(土)	大体大浪商高校	同校選手（女）	16	10	7
8	R2. 2. 22・23(土・日)	近畿大学記念会館	DCU14 選手（男女）	229	21	6
					19	5
				469	175	65

5. 学会発表

- ①令和元年 5/11(土)、12(日) WFATT(第 10 回ワールド कांग्रेस東京)にて、沼澤俊委員がポスター発表
内容: Specific Risk factors for Recurrent Ankle Sprains and an Initial Lateral Ankle Sprain
in High School Basketball Players : Osaka Basketball Association Sport Injury
Prevention Project ※ プレゼンテーションアワード受賞
- ②令和元年 5/31(土)、6/1(日) 第 2 回足の構造と機能研究会学術集会
内容: 足関節内反捻挫に伴う足関節変形所見を有する高校生バスケットボール選手における身体機能的特徴
- ③令和元年 9/19(木)～21(土) 日本体力医学会にて、沼澤俊委員が口述発表
内容: 足関節内反捻挫後の足関節不安定性に起因する変形所見へ移行しない高校生バスケットボール選手
の身体的特徴: OBA 医科学委員会スポーツ傷害予防事業
- ④令和元年 12/16(土)、17(日) 日本バスケットボール学会にて、沼澤 俊 座長(一般口述発表)、
佐々木浩之委員が口述発表
内容: 高校バスケットボール選手におけるジャンプ高と下肢機能との関連性
—「性差」, 「ジャンプの種類による違い」に着目して—

6. DC 事業への医科学スタッフの参加

DC 事業の練習会にて、医科学スタッフが参加した。

5 月～7 月 DC14 (4 期生) の練習会各回に参加

10 月～12 月 DCU15 (3 期生) の練習会各回に参加

10 月～12 月 (前期)、翌 1 月～3 月 (後期) DCU13 (5 期生) の選考会、中央練習会各回に参加

7. ミニバスからの傷害予防の取り組み

- ①令和元年 4 月、ミニバス指導者とともに指導実践研究グループ (C&PDSA) を設立し、枚方スポーツ協会主催
地域型スポーツクラブ「ひらかたキングフィッシャーズ U12」をモデルチームとして週 1 回のバスケットボ
ール教室に医科学委員を派遣し、発育発達を考慮した指導及び傷害予防に関わった。
会員 60 名 常時参加 40 名
- ②勉強会の開催: 令和元年 10/26 (土)・令和 2 年 2/15 (土) の 2 回、枚方市立枚方市民体育館において枚方
スポーツ協会と C&PDSA (指導実践研究グループ) との共催で勉強会を開催した。

8. 医科学会議の開催

スタッフミーティングも含め計 6 回 (隔月) の会議を開催した。

<審判>

1. 2019 年度 大阪府所属審判員

S級 6名：浅野祐樹（中）・飯尾勝紀（高）・茅野修司（社）・黒岡和哲（社）・高野晃平（社）・村田尚美（社）

A級 9名：石川淳也（中）・大倉哲也（高）・北村仁（高）・清瀬未喜（社）・田中真規（社）・堂國和昭（ミ）
開康寿（中）・細見竜太（社）・宮城由紀（社）

B級 187名

C級 137名

D級 140名

E級 2503名 合計 2967名

2. 重点目標

- ・『公平性・一貫性のある判定力』を持つ審判員の育成。
- ・プレイヤー、ベンチ、観客から信頼を得る審判員の育成。
- ・3PO担当審判員の育成。
- ・次世代を担う審判員の育成。
- ・B：A：S級ライセンス昇格者の育成

3. 方針

- ①バスケットボール技術向上の為に正しいルールの適応と実践。
実技及び座学講習会を実施すると共に映像を使用しての分解講義の実施。
- ②大きな枠組み以外に細分化した講習会の継続実施。
3PO：2PO：指名強化：女性：B、C、D級：U30：YOC（ヤングオフィシャル）を対象とした講習会の実施。
- ③カテゴリー、連盟を超えた各種大会への審判交流の実施を行い、各連盟で行う講習会へも積極的に参加する。
- ④他府県及び他ブロックへの審判派遣。
大阪府以外への審判員派遣を行い、普段と違う環境での活動を行う。
- ⑤審判員として常に向上心を持ち、研鑽する努力を積極的に行う。
- ⑥審判委員会HPの活用。各種大会及び結果、報告書を掲載し情報の共有と提供を行う。

4. 2020 年度 ライセンス昇格者

新S級：該当者なし

新A級：太田令奈（高体連）、花谷慎子（社会人）

新B級：入江拓郎、樋口健太、柳裕憲、梅澤幸治、石山雄敬、高澤智己、
藤井謙次、和田直樹、吉川幸一郎、辻良平、稲山虎祥、伊藤左弥子

計 12 名

新C級：後藤彰久、中野紘志、藤岡晃好、宮元明美、村上裕哉、松田晃司、
森田昌寛、木村亮介、齋藤幸宣、慶本将貴、今田美那、阪本寛佳、
山下龍司、松浦雅人、森田大悟、石川翔太、長谷川滉、蜷川健太、
川田理一郎、竹内一尊、古谷友嗣、山口翔、青山正道、朝久日向、
植田瑛一、内田裕一、竹口及人、西森大輔、平井博章、牧美由紀、
松下哲也、水阪彰、宮西明宏、山中直哉

計 34 名

新D級：足立佳大、稲井直人、稲荷美智子、菊池亮佑、木村亮太、鴻田成晃、
小林潤、園田源太、高木健太、中村伸郎、野村忠明、福山元気、前田隆一、
藪内将博、貝崎壘斗、吉田拓哉、高鍋幸歩、今井豪摩、山口優哉、
山盛俊和、前田美幸、竹中寛正、藤田祥摩、檜原凌、武田吉晃、福島資力、
堀部浩平、梅野大樹、佐藤重喜、西村翔哉、藤田沙織、水野真由香、
三富千聖、浅田いぶき、麻野裕太、門ちひろ、加藤翼、亀村寛昭、
北島秀治、佐伯侑大、志賀祐哉、杉尾充、杉本輝久、高橋基、中井達也、
中川緋菜、畠中千尋、廣畑源哉、町上一真、松田智昭、山田翔、山本圭祐

計 52 名

5. 活動報告

①大阪協会開催講習会

	講習会名	開催日	参加者・対象者
指名強化指導	S級審査会	9/22	清瀬未喜
	近畿ブロックA級昇格審査会（1次）	6/22	花谷槇子・太田令菜 平出圭佑
	近畿ブロックA級昇格審査会（最終）	9/7～8	花谷槇子・太田令菜
	B級昇格審査会	12/22	各連盟推薦者
	U28 全国YOC	1/7～8	重松志保
B、C、D級指導	第1回ステップアップ研修会（2PO講習会）	5/6	B級 14名
	第2回ステップアップ研修会（3PO講習会）	5/18～19	A級・B級 15名
	第3回ステップアップ研修会	7/13～14	B級 13名
	第4回ステップアップ研修会	8/31～9/1	B級 11名
	第5回ステップアップ研修会	11/23～24	B級 7名
	C、D級ステップアップ研修会	11/4	C、D級 10名
女性指導	第1回女性審判講習会	6/16	連盟推薦 7名
U30 指導	若手審判研修会	5/19	連盟・協会推薦
	若手審判研修会	5/25	連盟・協会推薦

②各連盟開催講習会

	C、D級昇級講習会	B、C、D級更新講習会		
		講義・実技	ルールテスト	フィットネス
大阪協会	—	3/30	3/30	3/31、11/27
ミニ連盟	10/19～11/2	10/19～11/2		2/16
中体連	12/26	7/23～27、11/23		—
高体連	11/3～11/23	7/4～10/10		—
社会人連盟	1/13	9/16		11/3

③D-fund 審判派遣

- 全国高等学校バスケットボール選手権大会（ウインターカップ）
日程：12/23～29 開催：東京
派遣者（1名）：細見竜太（社会人）
- 全日本大学バスケットボール選手権大会（インカレ）
日程：12/9～15 開催：東京
派遣者（1名）：清瀬未喜（社会人）
- 全日本社会人バスケットボール地域リーグチャンピオンシップ
日程：2/15～18 開催：岡山
派遣者（1名）：大倉哲也（高体連）（JSB 近県派遣：細見竜太）
- 全日本社会人バスケットボール選手権大会
日程：3/20～22 開催：愛知
派遣者（1名）：北村仁（高体連）
- 全国U15バスケットボール選手権プレ大会
日程：3/26～29 開催：東京
派遣者（1名）：池嶋一幸（中体連）
- 全国ミニバスケットボール大会（全国ミニ）
日程：3/28～31 開催：東京
派遣者（2名）：木村裕也（ミニ連）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

＜大阪市競技力向上補助事業＞ — トップアスリート育成事業 —

ON Pro. 2019 Spring camp 「海外遠征」

期 日：2019 年 4 月 9 日（火）～ 4 月 15 日（月）5 泊 7 日

遠征地：アメリカ合衆国 ワシントン州シアトル

対 象：WJBL 選手（中・高・大で大阪登録のあった WJBL）3 名

サポートコーチ（研修）1 名

＜派遣選手＞畠中 春香（デンソーアイリス）、高原 春季・上長 美菜（アイシン・エイ・ダブリュ・ウイングス）

＜サポートコーチ＞伊藤 恭子（デンソーアイリス アシスタントコーチ）

＜日程＞

- 9 日 ミーティング、ジェイソンコーチトレーニング
- 10 日 ティムトレーナートレーニング、カイロプラクター 小畑先生医科学講義および身体チェック、ジェイソンコーチトレーニング
- 11 日 ティムトレーナートレーニング、ジェイソンコーチトレーニング
- 12 日 フリーシューティング、マシントレーニング、小畑先生 身体ケア、ジェイソンコーチトレーニング、シアトルマリナーズ試合観戦
- 13 日 観光・ショッピング、ミーティング
- 14 日 シアトル発→ 15 日 日本着

ON Pro. 2019 Summer camp

期日：2019 年 8 月 16 日（金）～ 8 月 27 日（火）12 日間

招聘コーチ：ジェイソン・バスケット氏（米シアトル ECBA 代表）

＜実施内容＞

16 日：特別講演会 ●参加者 3 講演合計 170 名

講師：富山 晋司氏（大阪エヴェッサ アシスタント GM 兼アナライジングディレクター）

「コーチトミーと学ぶちょっと未来のバスケットボール」 ※対象小中学生高校生、保護者

「世界のバスケットボールの現状～視察報告」 ※高校生以上

講師：東野 智弥氏（JBA 技術委員長）

「日本代表の今、そして将来展望～2020 から未来へ～」※高校生以上

18 日：会場 大阪市東成スポーツセンター

午前・午後 大阪市 U15（中学 3 年生）選抜選手 25 名 クリニック

19 日：会場 大阪市浪速スポーツセンター 午前・午後 U16・U18 強化対象選手 24 名 クリニック

20 日：会場 大阪市住吉スポーツセンター

午前 U16・U18 強化対象選手 24 名 クリニック 午後 スクリメージ U16 対 U18

21 日：会場 大阪市住吉スポーツセンター 午前・午後 U22 強化対象選手 25 名 クリニック

22 日～24 日 午前：会場 ならでんアリーナ ジェイソンコーチ 午前中国体近畿ブロック大会観戦

午後：デリバリークリニック（公募 3 チームへのコーチ派遣事業）

U12 北大冠 GRAVITZ 28 名

U15 高槻市川西中学校 女子バスケットボール部 10 名

U18 阪南大学高等学校 女子バスケットボール部 22 名

25 日：会場 HOS 東大阪 大阪エヴェッサユースチームを中心にクラブチーム U15 男子選手 41 名 クリニック

